

ともに語り、ともに歩いて いきいき輝く

「男女共同参画社会」って、
そんなステキな社会です

男女共同参画



男女共同参画社会の実現に向けて

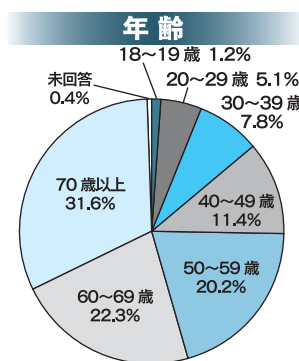
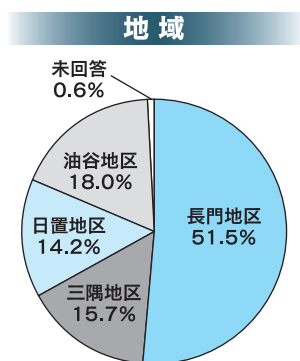
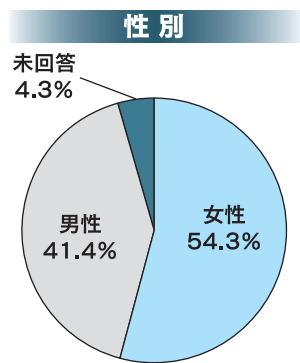
家族みんなで家事や育児、介護などを協力し合える家庭、個人の能力を発揮できる職場、一人ひとりの個性や能力を伸ばせる学校：そんな社会って素晴らしいと思いませんか。

しかし、実際はどうなのでしょう。物事を決定したり選択するときに「男ってこういうもの、女ってこういうもの」という考え方に影響されることがありませんか。

女だから、男だからという理由で役割や生き方を分けるのではなく、個人として能力を発揮できる社会を作るために性別にかかわらず、多様なライフスタイルを選択できる仕組みと環境を作って行かなければなりません。

市民アンケートの結果について

今年度、「長門市男女共同参画基本計画」を策定するため、5月に「市民アンケート」を実施しました。この結果の中から一部を掲載します。
(18歳以上の市民から無作為に2千人を抽出し質問形式で郵送により実施。返送929通。返送率46・5%)



安心して自立した暮らしを

アンケート結果の一部をご覧になってどう感じになりましたか？

男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、男女が均等にあらゆる分野で利益を享受し、責任を担う社会が望まれます。

男女共同参画社会の形成のためには、家庭生活と地域での活動や仕事が両立できる環境づくりを進めなくてはなりません。

安心して自立した暮らしが営めるよう、子育てや介護の支援や保健活動の充実とともに、男女差別のない、家庭と仕事が両立できる職場環境の整備や、職業能力の向上を支援していかなければなりません。

男女共同参画についての問い合わせ

山口県男女共同参画相談センター
TEL 083・901・1122
長門市役所 男女共同参画推進室
TEL 23・1209

男女間で平等でない理由がある場合、どのような理由からだと思いますか？

女性は結婚や出産などで継続して働きにくい	24.3%
「男は仕事、女は家庭」という意識がある	12.5%
女性はパートやアルバイトなどの方が働きやすい	7.3%
職場の上司や同僚の無理解	3.5%
女性は転勤などの人事異動がしにくい	12.6%
会社や雇用主が男女平等に真剣に取り組んでいない	6.9%
能力や意欲のある女性が少ない	1.8%
家事や育児、介護についての女性の負担が大きい	27.4%
その他	3.7%

「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方に同感しますか？

同感する方	22.2%
同感しない方	25.0%
どちらともいえない	51.3%
その他	1.5%

出生率が減少していますが、その原因は何であると思われますか？

子どもの教育にお金がかかるから	22.8%
育児の心理的・肉体的負担がかかるから	9.8%
家が狭いから	1.2%
経済的に余裕がないから	18.7%
仕事をしながら子育てをするのが困難だから	18.0%
自分の趣味やレジャーと両立しないから	2.5%
結婚年齢が上がっているから	12.0%
結婚する人が少ないから	8.7%
結婚しないで子供を持つことに対して抵抗感が強いから	1.5%
子どもがほしくないから	1.7%
その他	3.1%

一般的に、女性が仕事を持つことについて、あなたはどうお考えですか？

女性は仕事を持たない方がよい	3.0%
結婚するまでは仕事を持つ方がよい	5.8%
子どもができるまでは仕事を持つ方がよい	4.4%
子どもができたら仕事をやめ、子どもが大きくなったら再び仕事を持つ方がよい	47.2%
子どもができてずっと仕事を続ける方がよい	24.8%
その他	14.8%

女性が働く上での障害は何だと思いますか？

結婚・出産退職・若年退職の慣行	14.1%
賃金に男女差がある	7.3%
昇進・昇格に男女差がある	4.9%
仕事内容に男女差がある	5.3%
就業時間が長い、残業が多い	6.0%
パートや臨時雇いが主である	7.4%
育児、介護休暇が取れない	11.0%
育児、介護施設の不足	11.4%
家事との両立ができない	14.2%
家族の同意、協力が少ない	9.0%
知識・技術の不足	3.1%
その他	6.3%

次の項目で、男女の地位は平等になっていると思いますか？

	家庭生活では	職場では	社会活動では
男性の方が優遇されている	30.6%	30.6%	17.6%
どちらかといえば男性が優遇されている	32.0%	39.6%	38.3%
平等	21.1%	12.7%	22.4%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	4.4%	1.9%	4.4%
女性の方が優遇されている	1.4%	2.0%	1.0%
その他	10.5%	13.2%	16.3%